

北大路書房 新刊書のご案内

# 「愛と知の循環」 としての保育 世界を愛することを学ぶ

無藤 隆 著



膨大な理論的背景を持ちながら、ひたすらに保育という場で考え続けてきたからこそ生み出された保育の原理がすべてここにある。その壮大さと奥深さに、読みながら震えました。

**大豆生田啓友**（玉川大学教授）

学校教育改革の鍵は幼児教育にある。読み進めるにつれ、その思いは確信に変わる。教育・保育を考えると、子ども、人間、学習、発達、感情、社会、文化、制度を巡る問いに真摯に挑むことだと、本書は教えてくれている。

**奈須正裕**（上智大学教授）

保育とは「愛と知の循環である」——保育の場とは、子どもたちが周りの世界に関わり、「愛と知」という情動と知性が循環していく中で生成されていく。その場において、保育実践を見つめ、実践者と協働し、実践志向の研究を重ね続ける中で到達した思考の数々。研究者・無藤隆の集大成としての保育論、ついに刊行！

**2025年12月22日発売予定**

四六・432頁・本体3,000円＋税  
ISBN:978-4-7628-3306-9 C3037

書店番線印	部数
ご担当者	様

※12月4日までのご注文は新刊委託条件にて承ります。

ご注文はこちら▷ **FAX：075-431-9393**